

2025(令和7)年11月5日

各位



のべおか知財ワークショップ2025

延岡信用金庫（理事長：黒木哲也）は、知的財産を事業戦略に取り込むための知識・ノウハウを体系的に学ぶ「のべおか知財ワークショップ2025」を開講しました。本取組は、延岡市工業振興課および宮崎県工業会県北分室と連携し、「宮崎大学産学官連携コーディネーター」「宮崎県産業振興機構」「INPIT 宮崎県知財総合支援窓口」の協力を得て実施するものです。また、当金庫は九州経済産業局「令和7年度中小企業等知的財産支援地域連携促進事業費補助金」を活用し、地域事業者の支援に取り組みます。

記

1. 事業の目的

本事業は、地域中小企業が直面する知財リスクを適切に回避し、知的財産を経営戦略に組み込むことで「稼ぐ力」の強化を図ることを目的としています。併せて、地方に根強い「知的財産の軽視」という構造的課題への対応策を検討し、地域全体の産業競争力向上につなげることを目指します。

2. 概要

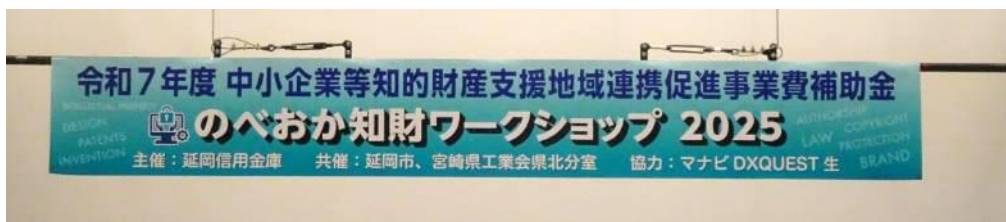
名称：「知財の民主化」から始まる、地域企業の知的成長戦略モデル事業

対象：社外から認められる技術を有し、知財に関心を持つ企業数社

事業期間：令和7年10月から令和8年3月まで

内容：（1）DAY1：知財リスクを踏まえた先行研究力の習得
（2）DAY2：TRIZ や大学シーズを活用した自社技術の可能性拡大
（3）DAY3：自社技術を知的財産権へ転換するための言語化
（4）DAY4：出願手続きおよびビジネスにおける契約ポイントの理解

(セミナー題字)



(講座カリキュラム)

先行技術が調べられるようになる。	スケジュール	内容
	10/31(金) 14:00-16:00	知財リスクの理解ワーク 展示会編 先行技術調査ワーク 自社技術分野
大学との共同研究候補が見つかる。	11/21(金) 14:00-16:00	AIアイデアブラッシュアップワーク AI宮大のシーズと掛け合せワーク 研究ノート作り方、公設試紹介
	1/23(金) 14:00-16:00	AIを活用した特許・実案・意匠・商標の明細書の作成ワーク 出願手続き説明、知財関連補助金説明
紛争を避けられる契約の仕方が分かる。	2/13(金) 14:00-16:00	知財契約の実務

(事業概念図：事業全体)

<p>「知財の民主化」から始まる、地域企業の知的成長戦略モデル事業 (中小企業等知的財産支援事業) ～出願体験×AI活用×6者連携による実践的知財支援の構築～</p>		<p>延岡信用金庫 延岡市 宮崎県工業会県北分室</p>
<p>事業の背景と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域中堅製造業は事業規模に比して知財出願率が極めて低く、模倣・技術流出リスクを抱えている。 ・特許庁「第20回知的財産分科会」でも、地方企業の出願停滞と支援者側の支援力不足が課題とされた。 ・本事業は、「自分で出願してみる」体験を通じて、知財を経営に活かす文化を醸成し、地域で知財活用が進み、延岡市工業ビジョン「売上倍増」を目指すことを目的とする。 	<p>支援体制</p> <p>産学金官電(DX推進ラボ)伝(ローカルメディア)で知財活用の文化醸成。企業が主体的に知財に取り組み、伴走コアと知財コアで出願をサポート、デジタルと拡散力でサポート</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">伴走コア 金融×行政×工業会</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">知財コア 大学×INPIT×局(特許庁)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">デジタルサポート DX推進ラボ</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">拡散サポート ローカルメディア</div> </div>	
<p>事業の実施内容</p> <p>出願過程を通して、知財施策・知財支援者に触れ、関係性を深める。AIを活用することで申請・支援ハードルを下げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AI支援ツール開発:アンケートから施策・相談先を自動提示、大学シーズのマッチング、出願書草案作成 ・ワークショップ(全6回):知財リスク、AIでの検索・組み合わせ、記録の取り方、出願書記入、事例発表まで段階的支援 ・知財施策の利用:J-platpat、宮崎大学研究・技術シーズ、特許出願書類の書き方ガイド ・知財機関のサポート:INPIT、宮崎大学、宮崎県工業技術センター 	<p>目指す成果・波及効果</p> <p>知財の民主化(限られた人→誰でも)による地域の構造的な行動変容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願の民主化(誰でも試せる出願体験) ・支援の民主化(専門人材に依存しない支援) ・産学連携の民主化(大学シーズと連携構想) <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財思考の民主化(技術の言語化) ・施策活用の民主化(自分で施策を選べる) 	<p style="text-align: center;">知財×AI</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">知財×成長</p>

以上

本件に関するお問合せ先

延岡信用金庫
業務部 0982-22-1111
又は、最寄りの本支店迄